

Salutation 院長ご挨拶

新年のご挨拶

長崎ろうさい病院 院長 酒井 英樹



あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より当院の診療および地域医療活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当院では令和5年より「ヘルシーエイジングに取り組む長崎ろうさい病院」をスローガンに掲げ、地域の人々が健康的に歳を重ねるための医療を推し進めています。超高齢社会となったわが国では、平均寿命ではなく、健康で自立した状態で生活する「健康寿命」をいかにして延ばすかが、人生100年時代の大きな課題です。

長崎ろうさい病院は疾病の予防から治療、リハビリテーション、職場復帰に至る一貫した専門的医療を提供しています。当院は佐世保市の二次救急病院として急性期医療を提供するとともに、地域包括ケア病床を活用して、病状が安定した患者に対するリハビリテーションを効率的に行い、在宅復帰や職場復帰の支援を行っています。さらに、健康診断部において、がんの二次予防や生活習慣病の予防に取り組んでいます。このような当院の特性を活かし、労働者健康安全機構の使命である「勤労者医療の充実」に努め、地域の医療機関として引き続きヘルシーエイジングに取り組んでまいります。

令和7年は急性期医療への取り組みとして、24時間体制の救急対応を強化し、急性期の疾患や外傷に対し迅速な診断と適切な治療の提供を充実させます。また、地域医療連携の推進にも注力し、地域の医療機関や介護施設との連携を強化します。地域の皆様が必要な時に必要な医療を適切に受けられる体制を整え、地域医療の中核として信頼される病院を目指します。さらに、今年健康診断部を大幅に拡充する予定です。胃がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診をはじめとする各種検診および健康診断・人間ドックを充実させ、疾患の早期発見を目指します。健診・検診結果に基づき、必要に応じて当院や連携医療機関での治療や健康管理を適切に行える体制を整えます。

今年の干支は乙巳（きのと・み）です。乙は木々が新たに芽吹く様子を表し、巳は変化や成長の象徴とも言われています。長崎ろうさい病院職員一同、新たな目標に向けて一層の努力を重ね、超高齢社会におけるヘルシーエイジングの実現に向けて全力で取り組んでまいります。どうぞ変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

